

令和7年度 栗田学院栗田小学校 学校経営計画

栗田学院教育目標

「未来を生きる心身ともにたくましい幼児・児童・生徒の育成」

学院並びに本校の教育は、地域・保護者の信託にこたえるため教育諸法令と京都府教育委員会の「京都府教育振興プラン」「学校教育の重点」「社会教育推進のために」ならびに「宮津市教育大綱」、宮津市教育委員会の示す「学校教育の重点」などに基づき、創意工夫した教育課程の編成を行い、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指しています。

1 栗田学院の基本方針と基本理念

幼小中の一貫教育を進め、10年間を見通した連続性のある教育活動を展開する。

- (1) 学び、生活、心身が自立した宮津の未来を担う人づくりを推進する。
- (2) 知恵をつなぎ、自然・人・社会とつながる人を育成する。
- (3) 知恵を活かし、新しい価値を創り出して世界に発信する人を育成する。
- (4) ふるさと宮津への愛と誇りを持ち、明日の宮津を創る人を育成する。

学習指導要領に基づき、「令和の日本型学校教育」（答申では学校教育・教員制度の改革について、2020年代を通じて実現を目指す学校教育を「令和の日本型学校教育」とし、その姿を「すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学び」と定義している。）の構築に向けて、ICT機器、一人一台端末（タブレット）を利活用した授業改善も定着しつつあります。

2 めざす学院像

- (1) 保護者、地域と協働し、信頼される学院
- (2) 子ども達が楽しく大切にされ、誇りに思える学院
- (3) 子ども達が夢をもち、夢を語り、夢を実現できる学院

3 めざす子ども像(学院)

- (1) 夢の実現に向け自ら学ぶ子ども
- (2) お互いが認め合える心豊かな子ども
- (3) 健康で元気に生活できる子ども
- (4) ふるさとを誇り地域に貢献できる子ども



4 (栗田学院)栗田小学校 テーマ

「わくわく・どきどき Let 's Challenge」～ みんなが輝く・みんなで輝く栗田小の子 ～

5 栗田学院・研究主題・・・「主体性・挑戦意欲の高まる指導の研究」

☆3年間の研究ビジョン「～具体的な姿をイメージして～」

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子ども	・自分の学びを客観的に見る力がつく。	・自分の良さを理解して伸ばす。	・ <u>自分で考え決定し、行動する。</u>
教 師	○意識改革	○学び取る授業実践 ～単元指導の充実～	○学びのコーディネーター ～単元指導の進化～